

総選挙の真っ只中、平和宣伝に取り組みました！



憲法と平和の課題が、鋭く問われた衆議院選挙で！

平和宣伝行動は毎年10月の取り組みとして定着していました。今年もその予定で計画していました。しかし安部政権は国会で「森友・加計学園問題」の追求を逃がれるため、臨時国会の衆議院の「冒頭解散」を強行しました。

総選挙は10月10日（火）告示、22日（日）投開票となり、平和宣伝行動は、総選挙とモロにぶつかりました。県平和委員会は緊急に「拡大常任理事会」を開催し、善後策を話し合いました。その結果、「選挙期間中であってもやろう！」という事になりました。提起されている取り組みだからという事だけでなく、憲法と平和問題鋭く問われる総選挙に対し、平和委員会として「平和を支えるのは私たち。攻勢的に撃って出る」という構えが必要だということでした。選挙の真ただ中での宣伝行動です。困難は承知の上で、「総選挙期間中であって宣伝行動に取り組む意義」を打ち出しました。表現の自由をキチンと押さえて、「この総選挙であればこそ期間中に取り組む」ことの重要性を認識した決定でした。非常に厳しい状況の中で、以下の取り組みが行われました。

◀県北ブロック▶ 「12日間で延べ18人。県北自治体を821 km走りました」

10月11日(水)から22日(日)まで毎日の担当を決め、12日間取り組みました。美和・緒川、御前山（11日）、大子（12日）、大宮（13日）、常陸太田（14日）、北茨城（15日）、

日立（16日）、東海（18・19日）、ひたちなか（20・21日）、那珂（22日）と宣伝。参加者1名で取り組んだ日もありましたが、2人～3人が一緒にやりました。走行距離は821 km、給油量は13,575円。延べ18人が参加しました。（堀江さん・談）

◀県南1ブロック▶ 「選挙中に宣伝活動まで手が回らない」の声の中で・・・」

選挙期間中の宣伝行動は初めてであり、非常に厳しい状況でした。エンドレス仕様のICレコーダーで、阿見町を2日間回りました。雨も多く、車外に出ての演説は難しかった。やはり「選挙中に宣伝活動まで手が回らない」という声が多く出されました。宣伝カーは阿見町で仕立てました。横断幕はまだそのまま付けてあります。総選挙も終わりましたから、早急に役員会を開催し全ての自治体を宣伝して回るよう提案します。（水野さん・談）

◀鹿行ブロック▶ 「手分けして地域を回り、チラシ1,000枚を撒きました」

10月16日（月）、17日（火）、18日（水）には潮来市、行方市、神栖市、鹿嶋市等を回りました。21日（火）、26日（木）には、諸星さんたちが、神栖市を回って、波崎町まで宣伝しました。宣伝音声流して回りました。

それ以前に8人の会員が集まって、潮来市内の住宅団地の幾つかを選んで、1000枚のチラシを撒きました。（風間さん談）

東海第2原発20年延長許さず

あきらめず、最後まで闘い抜く

— 県北B会議決定 —



10月29日夜、台風の豪雨のなか県北ブロック会議が開かれました。6平和の会の代表が参加。総選挙中、全市町村で取り組まれた「秋の平和宣伝活動」の成果を確認、東海第2原発の20年延長阻止の戦いに総力を挙げて取り組むことを決めました。

日本原電は規制委により新規制基準適合が認められる見通しになったとし、近日中にも20年延長の申請をすると報道されています。会議では、再稼働反対の多数の県民の意思を踏みにじることは絶対に許されないことを確認、最後まで「やれることをやりきる」緊急行動として次の方向を決定しました。

① 各平和の会で緊急会議を開く。全会員の総決起を訴えよう。

- ② 「廃炉ポスター」行動に東海集中。11月8日川崎宅10時
- ③ 全地域で「20年延長反対ビラ」(平和宣伝用ビラ)配布
- ④ 県北で宣伝カー、ハンドマイクによる「音の宣伝」強化
- ⑤ 日立、多賀、大甕、東海、勝田など主要駅、ターミナル、スーパー前などでスタンディング、演説・スポット、ビラ配など「見える化」大宣伝
- ⑥ 12月議会に向け引き続き「再稼働反対」請願陳情活動
- ⑦ 再稼働反対のすべての個人・団体との協力行動
- ⑧ 『11.19』集会・デモの成功
- ⑨ ワンコインカンパの強化で財政確保



■総選挙も終わりました。早急に役員会を開催し、平和宣伝行動とチラシ撒きに取り組みましょう。チラシは6万枚準備してあります。

オスプレイは百里にくるな！



百里基地正門前で抗議！

「台風の接近」を理由に、観閲式は中止！

10月29日（日）に百里基地で観閲式が開催予定されていました。25日（水）の夜、「MVオスプレイ」2機が「祝賀飛行」するという情報が入りました。平和委員会が事務局をしている「米軍機くるな！茨城県実行委員会」は、現地の百里基地反対同盟と共同して抗議行動を行いました。

10月27日（金）午前10時、百里基地正門前で抗議集会を開催しました。参加者は「米軍機・オスプレイくるな」の大きな横断幕を持ち、農民連の川澄さんが抗議文を読み上げました。その後、反対同盟の梅沢さんや高野市議など各団も「危険なオスプレイが百里の空を飛ぶことは許さない」など、口頭で抗議の申し入れを行いました。

■当事者能力を示せない百里基地の担当者

抗議文を受け取った百里基地の担当者は、オスプレイが「いつ」「どのように」「どこから」来るのかなど、参加者からの具体的な質問にほとんど答えられません。アメリカ軍の言うなりの実態であることがあからさまでした。

■観閲式は中止に！

観閲式は「台風の襲来」を理由に開催が中止になりました。実際には10月17日に起きた駿河湾沖での自衛隊員の海難事故（4名行方不明）、翌18日に起きた百里基地のF4ファンム火災事故など、連続した事故発生のためだろうという声もつばらでした。

抗議集会の進行は平和委員会の海老沢さん、閉会の挨拶は鹿行平和委員会の風間さんが行いました。また短期間の取り組みだったにもかかわらず、40名余の方が参加しました。

平和新聞

2017年11月5日・11月15日 合併号
2153号（毎月5,15,25日発行）

1950年12月16日第三種郵便物許可 発行 **日本平和委員会**
1部140円 月額400円 〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館
（郵送料月額120円）電話03(3451)6377 FAX03(3451)6277

平和かわら版

平和新聞茨城版 No. 792 合併号
2017.11/5・15

発行：茨城県平和委員会 〒310-0912 水戸市見川5-127-281
Tel/Fax 029-251-2806 E-mail ibahei@amber.plala.or.jp

「憲法九条を変えるな」「憲法9条の改悪は許さない」

朝日新聞・いばらき版全1ページの意見広告で訴えます！



安倍政権の民主主義破壊の暴走に対する、国民の暮らし・平和を守る要求が、あらゆる面で矛盾を深め、国民の共同のたたかいがさまざまな面で発展しているのが、この秋の最大の特徴です。

茨城県平和委員会は10月、「憲法9条を変えるな」「東海第二原発の再稼働反対」をテーマに、宣伝カーによる県内の全域宣伝とスポット演説、チラシ配布に取り組みました。

また毎年多くの皆さんの賛同を得て「新聞平和意見広告」に取り組んでいます。今年は「憲法九条を変えるな」「憲法九条改悪は許さない」をテーマにして県民に訴えます。

昨年同様、またそれ以上のご支援を頂きたいと思っております。よろしくお願い致します。

「新聞意見広告」のとりくみについては

- ① 平和委員会の取組を宣伝し、活動内容を理解してもらう
 - ② 県平和委員会の財政基盤の強化
- という、2つの大きな意味があります。訴える対象として、平和委員会の会員は勿論ですが、それ以上に大事なことは、会員外の人たちへの訴えを進めることです。

＜県央＞

・「賛同のお願い（申し込み用紙）」を新聞に折り込みました。電話等での問い合わせが来ています。「本当に大切な取り組みだと思えます。わずかですが本日2口を郵便局から送金しました。頑張ってください」と高齢の方と思える男性から丁寧な電話がありました。

＜水戸西＞

・先週、労働組合OB会の遠足を開催、当日意見広告の申し込み用紙を準備し、参加者に協力を呼びかけたところ、20名余の賛同を集約できました。

＜ひたちなか＞

・11月3日（祝日）の午前中、Oさんと2人で12人の知人宅を回りました。現在Oさんが12口分、私が個人12口分・団体2口分を集約しています。訪問では「今年も来てくれたのか」など歓迎されました。「新聞は取ってないけど」と言いながら協力してくれた人もいました。・今後は、電話や訪問を強化します。全体で「昨年の1割増し以上」をやりきりましょう。

- ① 12月8日（金）前後に、朝日新聞いばらき版 朝刊1ページ全面に掲載します。
- ② 「憲法9条を変えるな」「憲法9条の改悪は許さない」をテーマとします。
- ③ 賛同者は個人1人1口1000円 団体1口3000円です。何口でも結構です。
- ④ 第1次締め切り11月10日（金）、第2次11月末、最終締め切りは12月10日とします。
- ⑤ 申込先：茨城県平和委員会及び各地域・職場平和委員会 【茨城県平和委員会】〒310-0912 水戸市見川5-127-281（TEL・FAX）029-251-2806（郵便振替の場合は下記口座に、お振り込み下さい。）
- ・口座記号=03106 ・口座番号=8324 ・加入者名=茨城県平和委員会

【目標を昨年の1割増し以上の集約を！賛同者獲得目標口数の提案口数と昨年の到達点】

会名	提起	昨年	会名	提起	昨年	会名	提起	昨年	会名	提起	昨年
北茨城	28	25	はばたき	18	16	牛久	37	24	結城	40	37
美和・緒川	28	26	友部	37	34	つくば	30	27	さかい	4	3
日立	34	31	笠間	23	21	守谷	38	35	古河	33	30
太田	34	31	鹿行	37	34	つくばみらい	42	38	(五霞)	10	10
大宮	24	22	潮来市職	14	13	莖崎	24	22	あおぞら	6	5
東海	35	32	池貝	2	1	竜ヶ崎	24	22	しもつま	21	19
ひたちなか	102	93	石岡	105	96	利根町	10	9	大子	10	9
那珂	28	25	百里	14	13	藤代	64	58	事務局	56	142
水戸西	72	66	土浦	100	91	取手	66	60	その他	20	10
花だいこん	12	11	阿見	74	68	下館	29	26	水戸・内原	20	19

東海第2原発 なくても？…大丈夫！！

原発のない未来を考える
吉原 毅 さん 講演会

(城南信用金庫相談役・前理事長)



とき 2017年11月19日（日）
13:30開会

ところ 東海文化センターホール
東海村船場768番地15(Tel.029-282-8511)

13:00 開場
13:30 ~ 吉原さん講演会&報告
(東海第2原発の現状を訴える)
15:45 ~ デモ(文化センター 東海駅 文化センター)

【参加費無料】

主催 原発いらない茨城アクション実行委員会

アベ改憲ダメ！

9条 いいね！平和が いいね！

戦争法廃止 茨城県民共同アクション

とき 2017年11月23日（木・祝日）
13:30～ リレートーク 水戸駅南口
14:15～ デモ 宮下銀座→京成百貨店前

主催 戦争法の廃止を求める茨城県民連絡会

【趣旨】各地の市民運動は、安倍政権の暴走を止めるべく、野党共闘の実現を目指して総選挙の準備を進めていました。しかし選挙直前、民進党の希望の党合流などがあり、与党に憲法改正発議可能な3分の2議席を許してしまいました。

しかし未だに憲法改正に反対する国民が多数です。この民意を盛り上げ、安倍政権による改憲発議を阻止しましょう。安倍改憲反対の声を茨城から上げるべく、集会とデモを行います。多くの皆様の参加によって、安倍改憲反対の意思を示しましょう！！